

保護者が思う事業所の強み

- ・温かな雰囲気の中で、子どもを肯定的に受け止めてくれる
- ・子ども自身が楽しく通っており、安心できる居場所になっている
- ・子どもの苦手なことや特性に寄り添った支援を行っている
- ・一人ひとりに合わせた関わりで成長を支えている
- ・月ごとのプログラム提示があり、見通しを持ちやすい
- ・多様で飽きのこないプログラムが充実している
- ・楽しみながら様々な体験ができる環境が整っている
- ・家庭ではできない経験を提供できている
- ・LINEでの連絡や持ち物案内など、丁寧な情報共有がある
- ・送迎対応があり、保護者の負担軽減につながっている

従業者が思う事業所の強み

- ・プログラムや遊びを通して、子どもとの信頼関係を丁寧に構築している
- ・子どもが「楽しみに通える環境づくり」を重視している
- ・一人ひとりに合わせた支援を常に検討、実践している
- ・楽しさと成長の両立を意識した活動設計ができている
- ・必要に応じて電話やLINEで迅速に情報共有を行っている
- ・次年度の進路に向けて、他事業所と連携しながら適切な支援先を検討している
- ・意見や課題に対して、スタッフ間で迅速に改善策を検討・実行している
- ・苦情対応フローが明確で、組織的に対応できる体制がある
- ・プログラムを通して、ルールや社会性の習得も意識している

保護者が思う事業所の改善点

- ・外出プログラムなど、未経験の活動機会を増やしてほしい
- ・関係機関との連携機会や内容について、もう少し情報提供がほしい
- ・日々の様子や子どもの反応について、より具体的に知りたい
- ・面談や相談機会を増やしてほしい
- ・就学に向けた情報共有（保護者会など）の機会を設けてほしい

従業者が思う事業所の改善点

- ・集団で過ごすことが難しい子どもへの具体的な支援方法の検討
- ・個別対応や小集団の多様な関わり方の工夫
- ・保護者と直接会えない場合の情報共有
- ・平日開催イベントの活用、地域との関わり方の工夫が必要
- ・玄関の施錠対応に不安があり、全職員が迅速に対応できる体制づくりが必要

事業所の取り組み

- ・子ども一人ひとりに寄り添った支援と安心できる環境
- ・個別支援のさらなる充実
- ・保護者・関係機関との連携強化
- ・多様な経験機会の提供
- ・安全で安定した運営体制の確立

【事業所目標】

個別支援の充実と多様な活動、丁寧な情報共有を通して、安心して成長できる支援体制を構築する。